※令和４年度以降入学生用

学校番号	1207

令和５年度　工業科

教科	工業	科目	(学) ものづくり探究 (情報技術編A)	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1）文章を書くにあたり、言葉遣いや文体について正しい知識を習得させる。
2）文章を読むにあたり、適切な発音や表現について正しい知識を習得させる。
3）音響機器の適切な取扱いとその構成・原理について総合的に理解させる。
4）実際に自分の作品を録音･編集する過程での問題等について研究させる。

2　学習の到達目標

1）テーマに応じて自分のアイデアを効果的な表現を用いてまとめられるようにする。
2）語彙力の向上と目的や場に応じた適切な言葉遣いが身につけられるようにする。
3）音響機器と情報機器の連携について体験させ、その特性を理解させる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	･必要な編集用ソフトウェアの使い方が理解できる。 ･音響機器の特性とその取扱いについて正しい知識がある。 ･課題制作の流れやポイントが理解できる。 ･作品制作上で著作権に関係する素材や引用について正しい知識がある	･1つの事象について、多面的なとらえ方ができる。 ･実際に読み原稿を書き、一定の時間内で表現できる。 ･BGMが持つ「感情」を適切に捉えて作品に反映できる。 ･自分の表現したい内容をきちんとストーリー中に表現できる。	･各課題に対して、班員と協力して取り組んでいる。 ･エラーや課題点が生じた際には、解消･改善に向けて意見を交換し協力して正解を導こうと努力している。 ･他の人の発表をよく聞き、質問やアドバイスができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ラジオＣＭ制作	1.CMとは 2.CM表現上の注意 3.読み原稿作成 4.音響機器の取扱い 5.録音･編集 6.作品発表	a:1つの事象について、多面的なとらえ方ができる。 b:実際に読み原稿を書き、一定の時間内で表現することができる。 c:音響機器の特性とその取扱いについて正しい知識をもち、最後まで作品完成をやり遂げる。	プリント 穴埋め	読み原稿 企画書	課題のプレゼンを発表し評価する
	サウンドストーリー制作	1.サウンドストーリーとは 2.ストーリーの構築方法 3.台本作成 4.原稿の読み合わせ 5.録音・編集 6.作品発表	a:作品制作上で著作権に関係する素材や引用について正しい知識がある b:BGMが持つ「感情」を適切に捉えられるよう音響効果を研究できる。 c:万人が聞き取りやすい発声をしているか、適切なアクセントで発音をしているか考え、分かりやすい作品の完成を目指す。	ワークシート 課題のストーリー	企画書 台本作成 課題	作品発表 トラブルに対する、意見を述べるリーダーシップ
2学期･3学期	パラパラアニメ制作	1.パラパラアニメとは 2.作成時における注意 3.ストーリー作成 4.カット割り検討 5.台詞原稿作成 6.素材画像作成 7.録音･編集 6.作品発表	a:自分の表現したい内容をきちんとストーリー中に組み込めたか。 b:制限時間内でどれだけわかりやすい作品にすることができたか。 a:音響機器、情報機器の取扱いは適切だったか。 c:最後まで、作品として仕上げることができたか	素材画像作成の技巧デザイン 録音･編集の技能技術	台本 制作品の内容技巧デザイン	制作品のプレゼンテーション 授業に取り組む姿勢 トラブルシュート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度